

NEWS RELEASE

インドでの環境規制対応製品の需要拡大に対応
インドに自動車用機器の新工場を建設

三菱電機株式会社は、インドにおける自動車機器の製造・販売拠点である Mitsubishi Electric Automotive India Pvt. Ltd (三菱電機オートモーティブ・インド、インド ハリアナ州、以下 MEAI) の新工場をインド グジャラート州に建設し、インドの環境規制に対応した電動パワーステアリング用モーターコントロールユニット、GMR^{※1}回転センサーおよび EGR バルブ^{※2}の生産体制を拡充します。投資金額は約 17 億円で、稼働開始は 2021 年 10 月を予定しています。

※1 Giant Magnet-Resistance (巨大磁気抵抗素子)

※2 Exhaust Gas Recirculation Valve (排ガス再循環装置用バルブ)



MEAI 新工場のイメージ

新工場の概要

| | | | |
|----------|---|--------|---------------|
| 所在地 | インド グジャラート州 | | |
| 面積・構造 | 延べ床面積約 20,000m ² 、2 階建 | | |
| 生産品目 | 電動パワーステアリング用モーターコントロールユニット、GMR 回転センサー、EGR バルブ | | |
| 投資金額 | 約 17 億円 | 稼働開始時期 | 2021 年 10 月予定 |
| 環境・省エネ対策 | LED 照明、太陽光パネル、生活排水の再利用、電力監視システムほか | | |

建設の背景と狙い

近年、地球環境保護の観点から、インドでは自動車の CO₂ の排出量削減に貢献する製品の需要が増加しています。当社は今回、MEAI の本社工場 (ハリアナ州) の分工場として、新たにグジャラート州に新工場を建設し、インドの環境規制に対応した自動車用機器の生産体制を拡充します。今後も当社が強みとする燃焼制御やモーター巻き線を利用した製品を開発・生産し、自動車機器事業のさらなる拡大を目指します。

MEAI の概要 (2019 年 8 月末時点)

| | | | |
|------|---|------|-------|
| 社名 | Mitsubishi Electric Automotive India Pvt. Ltd. (三菱電機オートモーティブ・インド) | | |
| 代表者 | 稲谷 佳人 | 従業員数 | 535 人 |
| 所在地 | インド ハリアナ州 | | |
| 資本金 | 190 百万ルピー (約 3 億円、三菱電機株式会社 100% 出資) | | |
| 設立日 | 1998 年 10 月 29 日 | | |
| 事業内容 | 自動車電装品 (オルタネーター、電動パワーステアリング用モーターコントロールユニット、GMR 回転センサー、パージコントロールバルブ等) の生産、販売 | | |

報道関係からの
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号 TEL 03-3218-2359 FAX 03-3218-2431
三菱電機株式会社 広報部